



まわりのことを考える

昨日、終学活で担任の先生から『トイレのスリッパ』についての話がありました。
(下の写真を参照) 脱いだ人は次に使う人のことを考えたのでしょうか?

『スリッパをそろえる』行動自体は簡単です。しかし、まわりの人のことを考えて気づくことは、気づかない人にとっては簡単ではありません。それは意識して経験を重ねないと身につかないからです。日頃から『まわりのことを考えて行動する』基本としてスリッパをそろえることから見つめなおしていきましょう。



昨日の放課後の状態はこれです。
次使う人のためにスリッパをそろえることは、ルールなどで強制されるものではありません。右の文章を読んでみて、今日から自分の生活を見つめなおしましょう。

禅家の 脚下照顧きあつしやうこという教えを、
分かり易い詩として表現したもの
自分の足もとをよくみよの意。自己反省
または身近な生活の直視を促す語である。



円福寺 藤本幸邦 和尚

はきものをそろえると 二こもそろつ
ころろがそろつと はきものもそろつ
ぬぐとくにそろえておくと
はくときに心がみだれない
だれかがみだしておいたら
だまつてそろえておいてあげよう
そうすればきつと
世界中の人の心も そろつでしょう

家庭訪問についての連絡

○家庭訪問は生徒・保護者・先生の3者です。部活動がある場合は、「その時間に帰らせてもらう」もしくは「帰って家庭訪問が終わってから部活動に行く」です。

※念のため確認ですが、再登校する場合も自転車等は使えません。

○3日間でおこなうため、各家庭の間が15分目安になります。玄関先で失礼することになると思いますのでご了承ください。

○家庭訪問期間 特別時間割(45分×4 給食あり)

	1限	2限	3限	4限
24日(水)	技	社	国	体
25日(木)	数	国	社	体
26日(金)	美	音	家	数

英語のところに変更があったので
確認してください。